

つくば市記者会 御中

発信日：令和7年（2025年）12月12日（金）

発信元：つくば市 経済部 産業振興課

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

つくばの地酒「霧筑波」が関東信越国税局酒類鑑評会で最優秀賞を受賞 浦里酒造店が市長を表敬訪問します

つくば市吉沼の清酒醸造元、合資会社浦里酒造店（代表社員 浦里浩司）の代表銘柄「霧筑波」が、令和7年10月に開催された「第96回関東信越国税局酒類鑑評会※（吟醸酒の部）」（主催：関東信越国税局）において、121点の中から最優秀賞に輝きました。また、純米酒の部でも同社の「浦里」が特別賞を受賞しています。

このたび、同社の6代目蔵元杜氏である浦里知可良^{うらざと ちから}氏が、受賞報告のため、市長を表敬訪問します。

【日時】 令和7年12月19日（金）15:00

【場所】 つくば市役所5階 市長応接室

【出席者】 合資会社浦里酒造店
6代目蔵元杜氏 浦里 知可良 様（ほか2名）
つくば市長 五十嵐 立青

【取材方法】 取材を希望される際は、12月18日（木）16:30までに、問合せ先まで御連絡ください。



写真提供可

※関東信越国税局酒類鑑評会について

酒類の品質評価を通じて酒造技術の進歩・発展を促し、関東信越国税局管内（茨城、栃木、群馬、埼玉、新潟、長野）で製造される酒類の品質向上を図り、酒類業の健全な発達に資することを目的として行われる鑑評会。今回で96回目の開催となりました。